

第4学年 「タグラグビー」

1 単元の目標と評価規準

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
目標	タグラグビーの行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをすることができるようにする。	規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。	タグラグビーに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたることができるようにする。
評価規準	<p>知識・技能</p> <p>① タグラグビーの行い方について言ったり、書いたりしている。</p> <p>② ゴールにボールを持ち込むことができる。</p> <p>③ ゴールにボールを持ち込むために味方にボールを手渡したり、パスを出したりすることができる。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>① 簡単な作戦を選んでいる。</p> <p>② 課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>① タグラグビーに進んで取り組もうとしている。</p> <p>② ゲームの規則を守り、誰とでも仲よくしようとしている。</p> <p>③ 用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。</p> <p>④ 勝敗を受け入れようとしている。</p> <p>⑤ 友達の考えを認めようとしている。</p>

2 単元の指導と評価の計画

時間	1 (導入)	2 (習得)	3 (習得)	4 (習得)	5 (活用)	6 (活用)	7 (まとめ)
0	用具の準備、場づくり						
15	挨拶、健康観察、準備運動						
	単元全体と本時のめあて、用具や場づくりの説明	本時のめあての説明					
		活動Ⅰ タグラグビーにつながる補助運動 (しっぽ取り、宝取り鬼、1対1、パスリレー等)	活動Ⅰ タグラグビーにつながる補助運動 (パスリレー、2対2)				
40	タグラグビーにつながる補助運動	活動Ⅱ タグラグビー (4対4)					
45	本時の振り返り、片付け、整理運動、健康観察、挨拶						単元の振り返り 学習のまとめ
知・技		① (観察・ワークシート)		② (観察・ワークシート)	③ (観察)		
思・判・表					① (ワークシート)	② (観察)	
態度	③ (観察)	④ (観察)	② (観察・ワークシート)			⑤ (観察・ワークシート)	① (観察・ワークシート)